

地域医療と病院

仙台市医師会 会長
安藤健二郎

1

病院を受診する流れ

まず、かかりつけ医を受診

つぎに、紹介状をもって病院を受診



2

病院を取り巻く医療のネットワーク

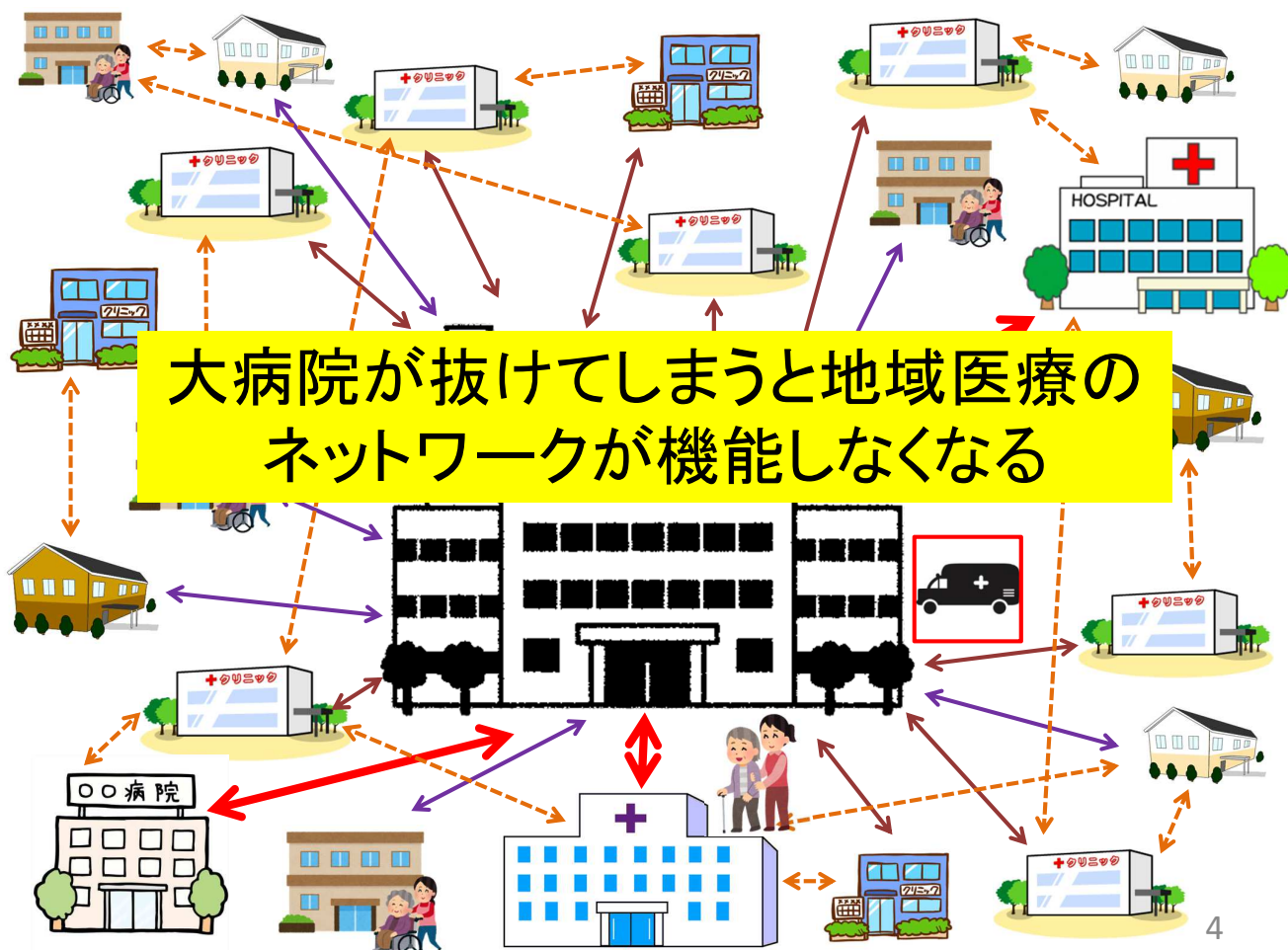
主役は大病院だが、多くの脇役も
一緒に地域医療を支えている

かかりつけ医(診療所)
中小病院
各種介護施設
在宅医療を支える事業所



全部合わせて、ひとつのチームなのです

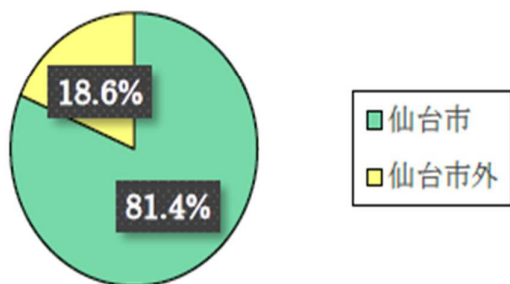
3



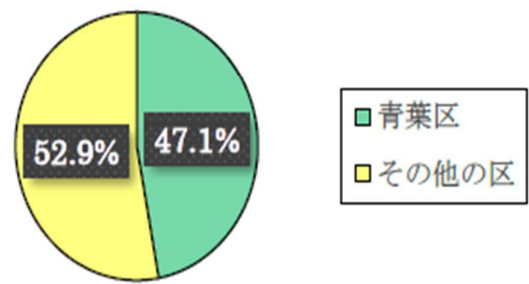
4

【東北労災病院】

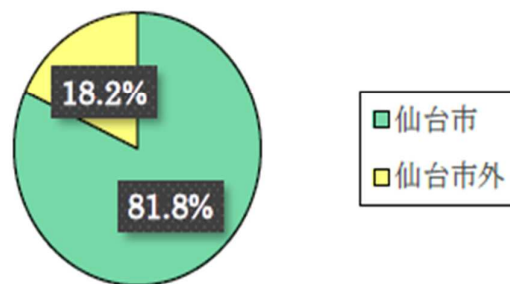
県内の外来患者内訳



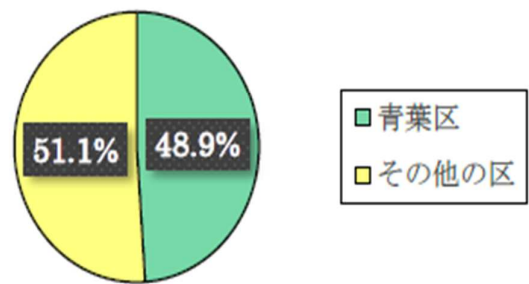
市内の外来患者内訳



県内の新規入院患者内訳



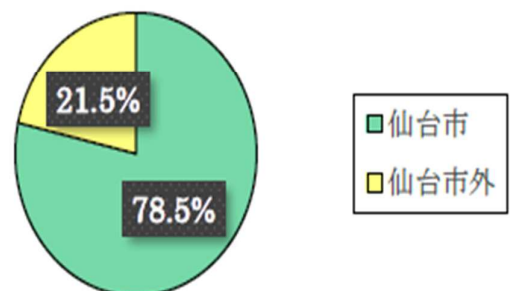
市内の新規入院患者内訳



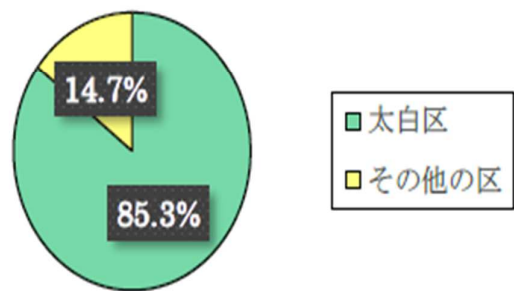
5

【仙台赤十字病院】

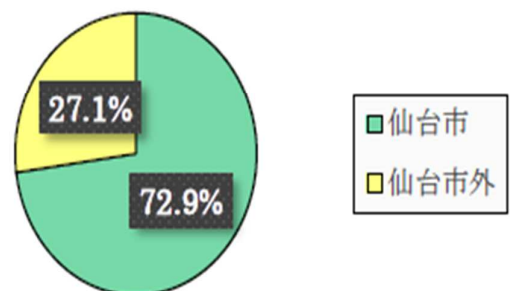
県内の外来患者内訳



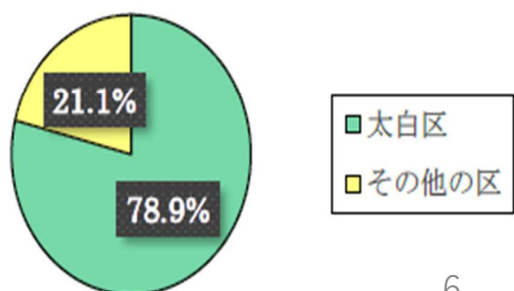
市内の外来患者内訳



県内の新規入院患者内訳



市内の新規入院患者内訳



6

病院選びにおいて
アクセスの良さは重要な要素

良質の医療を提供する
近くて通いやすい病院が一番



東北労災病院

- 青葉区の旗艦病院
- 市外に移転したら
青葉区の患者さんは通えない
- 現地での存続がのぞましい

仙台赤十字病院

- 太白区を支える重要な病院
- 周産期医療や災害医療など特色をもつ
- 市外移転なら仙台市立病院の負担が大幅増
- 現地か近い場所での存続がのぞましい

9

県立がんセンター

- 臨床・研究ともに国内有数の実績
- 宮城県の重要な財産
- さまざまな臓器のがんを対象としている
- 決して大幅な縮小ができない大切な病院

10

県精神医療センター

- 県立の精神病院はただ一つ
- 夜間救急など貢献大きい
- 老朽化進む 早期に建て替え必要
- 周辺のグループホームなどと連携あり

11

ひとつの提案

がんセンター
精神医療センター
JCHO仙台南病院

の3病院を統合するプランは検討できないか

- 近い病院どうしでの統合は効果的（半径4 km内）
- がん患者や精神疾患患者の内科、整形外科がカバーできる。介護施設(老健)も利用できる。

12

